------メールレポート「友愛労働歴史館たより」第 135 号・2018.08.14-----

【目次】

- 1. 友愛会創立記念労働講座「松岡駒吉と野田争議」を開催、8月1日!
- 2. 友愛会創立 106 周年を記念し記念式典が開かれる、8 月 1 日!
- 3. 友愛労働歴史館の7月の来館者・見学者!
- 4. 和田耕作(旧民社党衆議院議員) 関連資料の寄贈を受けました!
- 5. 友愛労働歴史館の研修室を会議などに有料で貸し出します!

1. 友愛会創立記念労働講座「松岡駒吉と野田争議」を開催、8月1日!



友愛労働歴史館は8月1日10:30~より当館研修室において友愛会創立 記念労働講座「松岡駒吉と野田争議」を開催しました。労働講座には友愛 会創立を記念する会構成組織のメンバー、さらに同会の個人会員など約40 名が参加しました。

講師は2012年に『ぼくたちの野田争議―忘れられた労働運動家・松岡駒吉と野田労働者争議』を出版された編集者、郷土史家の石井一彦氏。テーマは「松岡駒吉と野田争議を通して、21世紀の働き方について考える」。



石井一彦氏はレジュメ(下記参照)に基づき、パワーポイントを活用しつつ1時間15分に亘り講演を行いました(詳細は略)。

「松岡駒吉と野田争議を通して、21世紀の働き方について考える」

郷土史家 石井 一彦

- 1. 歴史を学ぶ目的
- 2. 松岡駒吉との出会いについて
- 3. 『ぼくたちの野田争議』出版に至るまで
- 4. 友愛労働歴史館を訪ねて
- 5. 争議発生までの野田醤油の歩み
- 6. 「野田醤油争議とその教訓」さらにその先へ
- 7. 自己実現、動機付け理論への懐疑
- 8. 時代を超えて輝きを放つリアリスト松岡駒吉の思想

2. 友愛会創立 106 周年を記念し記念式典が開かれる、8月1日!

友愛会創立を記念する会(高木剛会長)は8月1日12:00から友愛会館9階大会議室において、2018年度友愛会創立記念パーティーを開催しました。

友愛会(現在の連合)は1912(大正元)年8月1日、青年クリスチャン鈴木文治がユニテリアン教会・惟一館において創立した労働団体で、今年は創立から106年。この「友愛会創立の意義を顕彰し、会員相互の親睦と労働運動の発展に資するための活動」を行っているのが、友愛会創立を記念する会で、毎年8月1日に記念式典(後援:日本労働組合総連合会)を開催しています。

正午からの記念パーティーには友愛会創立を記念する会構成組織のメンバーや個人会員、友愛会ゆかりの人たちなど約130名が出席しました。友愛会創立者の一人梶井與雄(かじいくみお)のお孫さんや総同盟会長・松岡駒吉のお孫さんらも出席し、紹介を受けました。

記念パーティーは司会者開会挨拶の後、物故者の紹介・黙祷を行い、その後、主催者を代表して高木剛会長が挨拶。続いて来賓祝辞に入り、連合の相原康伸事務局長、民社協会の小林正夫会長、政策研究フォーラムの谷藤悦史理事長がそれぞれ祝辞を述べました。その後、懇親に入り、参加者は友愛会 106 年の歴史に想いを馳せていました。

3. 友愛労働歴史館の7月の来館者・見学者!

友愛労働歴史館は7月6日(金)から企画展「松岡駒吉―ひとすじに労働者の利益を守った男―」(2018.7.6~12.21)を開催しており、同展に7月中に来館・見学されたのは60名でした。多くは個人の来館者でしたが、労使関係研究協会や友愛労働歴史館政治・社会運動史研究会のメンバー、さらにはUAゼンセン奈良県支部の皆さんも見学。これにより友愛労働歴史館の来館者は2012年8月1日の新装オープン以来、延べ8507名となりました。なお、8月にはTDK労働組合、九電ユニオン、ユニプレス労働組合の見学が予定されています。

4. 和田耕作(旧民社党衆議院議員) 関連資料の寄贈を受けました!

友愛労働歴史館は7月、旧民社党関係者より和田耕作(1907.1.18~2006.7.4) 関連資料の寄贈を受けました。和田耕作は京都帝大卒で、満鉄調査部勤務。1941年の企画院事件で逮捕されています。戦後、日本フェビアン協会事務局長、民主社会主義研究会議(現政策研究フォーラム)事務局長など。民社党結党に参加し、1967年の衆議院選挙で初当選し、以後、連続当選6回。

5. 友愛労働歴史館の研修室を会議などに有料で貸し出します!



友愛労働歴史館の研修室(会議形式で24名、学校形式で32名)は、 見学者・見学団体への事前解説などに使用しています。しかし、未利 用の時間帯は、会議利用へ有料(1時間4000円、3時間目以降2000円) で貸し出しを行っています。

研修室は各種機材も充実しており、プロジェクターや大型モニター、白板、パソコン、マイク (有線1本、ワイヤレス2本)などを常備しています。これらの機材は労働組合や友誼団体は無料で利用することができますので、結果として当館研修室を安価に会議利用することができます。申し込み・問い合わせは友愛労働歴史館までEメールか電話で。

-----「人間の尊厳、進歩と発達のために」--

発行:友愛労働歴史館 責任者:徳田 孝蔵 担当者:間宮悠紀雄

〒105-0014 港区芝 2-20-12 友愛会館 8F Tm.050-3473-5325

E >-> yuairodorekishikan@rodokaikan.org HP http://www.yuairodorekishikan.com

—惟一館から 124 年、友愛会から 106 年—